

令和元年度 第 1 回村上市環境審議会 質疑事項

	項目	意見	回答
1	環境基本計画進捗状況報告について	三面川上流部河床の石にマンガンが付着し苔が生えず、それを食べる鮎等が少なくなった件について、県と三面川鮭産漁協が行った令和元年度の対策の結果が 3 月に報告されるとのことだが、報告願いたい。	令和元年度の対策については、水質調査と置き土を実施したとのことで県より報告を受けている。(農林水産課で出席) なお、令和 2 年度についてはまだ報告会の実施がされていない。
2		瀬波海岸で外来植物であるアメリカネナシカズラが侵入してきている件で、地元や市民団体と行政が協働で発見・通報・除去ができるような体制を構築し海岸植物の保護に取り組んでもらいたい。	岩船海岸から瀬波海岸にかけて現場確認を実施。7 月実施時には枯れた状態で確認。今後も状況を見て、地元、市民団体への呼びかけも視野に入れながら、除去などの対応を検討したい。
3		大池の環境について、令和元年度カメを駆除したところであるが、記録として、誰が何頭駆除してその後どのように処理されたのか数値的に把握していただきたい。	平成 30 年 7~12 月に、市内の熱帯魚店 (アマゾン) が駆除を行い、捕獲した亀の数は 63 匹であった。捕獲した亀はアクシーズに委託し、すべて殺処分した。
4		49kw 小規模バイオマス発電事業について	発電に使用する木材の供給について、事業者任せとすると山林が乱伐される恐れがあることから、農林水産課と連携し、長期的な供給計画としていただきたい。